

職員による自己評価

A 環境面

- ・ 職員の配置基準を満たしている。
- ・ バス通りに面しており、1人で公共交通機関を利用しての通所にチャレンできる環境である。

B 業務改善

- ・ 社内外での研修に参加し、各々が研鑽に努めている。
- ・ 第三者による外部評価は現状実施されていないが、今後実施予定で計画をしている。

C 適切な支援の提供

- ・ 月に1回程度常勤職員でのミーティング開催や、非常勤職員との意見交換会を開き、支援方法の改善に向け情報共有や意見交換を行っている。

D 関係機関や保護者との連携・関係機関や保護者との連携

- ・ 戸塚区協議会への参加ができていません。参加の方向で準備をすすめている。

E 保護者への説明責任等

- ・ 活動の記録をLINE・メールで送り、送迎時にも口頭でその日の様子をお伝えしている。
- ・ 運営規定、利用規約は契約時に書面を使用しながら口頭で説明を行っている。またその書面も家庭保管用としてお渡ししている。

F 非常時等の対応

- ・ 年2回の避難訓練を実施。
- ・ 緊急時マニュアルを作成し、掲示しているが目につきにくい場所にあるため、周知徹底ができていない。

保護者による評価

A 環境・体制整備

- ・ エレベーターのないビルの3階にあるため、バリアフリーとは言い難い。
- ・ 入口前のスペースが狭く、階段も急なので危ない。

B 適切な支援提供

- ・ 活動の流れが固定化されているが、そのようなものだと思う。
- ・ 事業所外との交流があってもよい。

C 保護者への説明等

- ・ LINEやメールで利用状況の報告を受けている。
- ・ 機会があれば、保護者同士の情報交換の場があるとよいと思う。

D 非常等の対応

- ・ 避難訓練に参加したことがないのでよくわからない。

E 満足度

- ・ 楽しく通っており、学習も身につけていると実感することがある。
- ・ 丁寧に接してもらっている。
- ・ 宿題の答え間違っていたら指摘をしてほしい。

事業所内での分析

【共通点】

- ・ 事業所がエレベーターのないビルの3階に位置しているため、バリアフリーとはいえない。
- ・ 利用者の活動については、保護者の方に伝達ができています。
- ・ 非常災害時の対応や感染症マニュアルについて、周知できていない事項がある。

【相違点】

- ・ 実際の活動スペースや職員体制については、保護者の方に実際の利用中の様子を御覧いただく機会が少ないためか、「どちらともいえない」という回答が多かった。
- ・ クレーム対応についての認知度があまり高くなかった。

## 分析・検討してみたて…

### 事業所の強み

- ・日々の活動の記録をメール・LINEを通しての報告、及び送迎時に直接お伝えをすることで保護者との連絡を密にとることができている。
- ・保護者の方との連携を密にとることで、よりリアルタイムで学校での学習状況や家庭での様子を共有でき、より実践的な支援に繋がっている。
- ・利用者の興味や特性に合わせた教材を作成することで、興味をもって学習に取り組むことができる。

### 事業所の改善点

- ・教室での出来事や取り組みを、個別での連絡以外に、ブログや会報を通じて情報発信を絶えず行っていく。
- ・保護者の方に、実際の利用中の状況や教室内を見ていただけるような機会を検討する。
- ・緊急時の対応マニュアルを、より目につきやすい場所に掲示し、利用者を含めた全員に周知を図る。

### 事業所の改善への取り組み

- ・月に1回、会報を出し教室での取り組みをお伝えする。
- ・緊急時対応マニュアルを、目に触れやすい位置に掲示をする。
- ・保護者との交流会は、必要に応じて開催を検討する。

### ～自己評価を行っての事業所としての感想など～

この度は、アンケートにご協力いただいたこと大変感謝しております。オレンジスクール東戸塚第2教室も2018年8月に開所してから半年以上経過しましたが、この度のアンケートは保護者の皆様からのご意見を賜る貴重な機会となりました。たくさんのご意見を頂戴したことで、今後の業務や支援の方法を改めて考え直すことができました。今後もよりよい支援を行っていただけるよう職員一同努めてまいりますので、今後もよろしくお願い致します。

保護者等向け放課後等デイサービス自己評価表（公表）

公表：平成31年3月31日 事業所名：オレンジスクール 東戸塚第2教室

保護者数（児童数）：36 回収数：30 割合：83.3%

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・体制整備	①	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	22	7	0	・学習・療育（活動）それぞれにおいて程よくスペースが確保されており、集中できる環境が整えられている。 ・同時刻に何人来ているか知らないで、どちらともいえない。	
	②	職員の配置数や専門性は適切であるか	25	5	0	・実際に見ていないのでどちらともいえない。	
	③	事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	7	16	6	・階段が少し急です（場所はともいいです）。 ・建物の3階なのでエレベーターがない。教室内は適切だと思う。 ・入口前のスペースがせまく、階段が急で危なさそう。	
適切な支援提供	④	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画が作成されているか	28	2	0		
	⑤	活動プログラムが固定化されないよう工夫されているか	24	6	0	・固定化されているが、そのようなものかと思っています。	
	⑥	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	必要 7	9	不必要 14	・今うちは普通級の為学校で交流があるが、他のお子さんの状況によっては接する機会があれば良いと思う。	
保護者への説明等	⑦	支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	29	1	0	・わかりやすくかつ丁寧に説明してもらっている。	
	⑧	日頃から子どもの状況を保護者に伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	28	2	0	・LINEでの状況報告を毎回丁寧にもらっている。	
	⑨	保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	24	5	1		
	⑩	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	必要 4	14	不必要 12	・そのご家庭の事情もあるので任意で集まる機会があれば同じ様な状況の方と情報交換ができるのでありがたいです。	
	⑪	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	20	9	0	・今のところ苦情はないので、どちらともいえない。 ・クレームがありません。	
	⑫	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	29	1	0		
	⑬	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	28	2	2		
⑭	個人情報に十分注意しているか	22	2	1	・よくわからない。		

非常時等の対応	⑮	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	24	4	2	
	⑯	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	18	10	2	・わかりません。まだ訓練に参加したことがありません。
満足度	⑰	子どもは通所を楽しみにしているか	17	3	2	・週2回の利用が定着してきており、下校後気持ちを切り替え、「頑張ってくる！」と意欲的に通うことが出来ている。スタッフの皆様の対応が本人にとってとても良い、とても安心できるんだなーと思っている。
	⑱	事業所の支援に満足しているか	20	2	0	<ul style="list-style-type: none"> <li>・いつもお世話になっています。おかげ様で子どもも楽しく通っており勉強内容も身につけてきていると実感することがあります。</li> <li>・いつも丁寧に対応していただき感謝しております。</li> <li>・細かく報告して頂き感謝します。</li> <li>・宿題の答えが間違っていたら指摘して頂けると嬉しいです。</li> </ul>

○この「保護者向け放課後等デイサービス評価表 集計（公表）」は、保護者の皆様に「保護者等向け放課後等デイサービス評価表」により事業者の評価を行っていただき、その結果を集計したものです。

事業者における放課後等デイサービス自己評価表（公表）

公表：平成31年3月31日 事業所名：オレンジスクール 東戸塚第2教室

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	○			法令を遵守しています。	
	②	職員の配置数は適切であるか	○			法令を遵守しています。	
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	○			事業所内はバリアフリー化がされています。しかし事業所が階段のみのビルの3階にあるため、ご不便をおかけしています。	
業務改善	④	業務改善を進めるための PDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	○			職員で月に1度ミーティングを開き、前月の目標や振り返りを行っています。	
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	○			保護者の皆様に事業所評価アンケートのご協力をいただき、業務の改善に努めています。	
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	○			今回のアンケートが初回ですので、オレンジスクール東戸塚第2教室のHPにて公開予定です。	
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか		○		現在は実施していません。	必要に応じて、今後検討していきたいと思えます。
	⑧	職員の資質を向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○			外部研修・社内研修を適宜実施しています。	
適切な支援の提供	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			利用日の活動報告や、適宜面談を実施しています。また、モニタリング・個別支援計画を作成しています。	
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	○			アセスメントシートは事業所内で統一したものを使用しています。	
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	○			事業所職員全体で行っています。	
	⑫	活動プログラムが固定化されないよう工夫しているか	○			利用者の特性や課題に応じて内容を日々検討しています。また、季節の活動も取り入れています。	
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	○			個別支援計画をもとに、活動内容を検討、設定したうえで支援を行っています。	
	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			個別支援計画をもとに、活動内容を検討、設定したうえで支援を行っています。	
	⑮	支援開始前には職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○			利用時間開始前に職員で、当日の動きを確認しています。	
	⑯	支援終了後には、職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	○			終了後に職員間で情報共有をおこなっています。	

	⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○			利用者の退所後、活動記録を作成していません。その記録をもとに次回以降の活動を検討しています。		
	⑱	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	○			半年に1回を目安にモニタリングを行い、個別支援計画の再作成をしています。		
	⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ合わせて支援を行っているか	○			個別支援計画をもとに、活動内容を検討、設定したうえで支援を行っています。		
関係機関や保護者との連携	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○			児童発達支援管理責任者、支援を担当するスタッフが参画することになっています。		
	㉑	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	○			現在実施例はありませんが、今後実施予定で準備をしています。	必要に応じて連携をしています。	
	㉒	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか		○			医療職スタッフを配置していないため、利用の際は主治医・保護者と相談をしています。	
	㉓	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	○				必要に応じて、連絡・連携をしています。	
	㉔	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	○				必要に応じて、連絡・連携をしています。	
	㉕	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	○				研修会や見学会に参加し、日々の支援につなげています。	
	㉖	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか			○		開所時間の都合上、オレンジスクール全体での交流は難しい状況です。	
	㉗	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか	○				今年の実施例はありませんでした。	来年度参加の方向で準備をしています。
	㉘	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○				毎回の利用後、その日の活動報告をメールまたはLINEでお送りしています。また、保護者の方からのご相談等にもご活用いただいています。	
	㉙	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか			○		面談の際に、お困りごと等に対してお話をさせていただいております。積極的とはいえ難しい部分もありますので、今後方法等を検討したいと思います。	
保	⑳	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○				契約時にご説明しています。また、教室内に掲示しています。	
	㉑	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか			○		面談の際に、お困りごと等に対してお話をさせていただいております。積極的とはいえ難しい部分もありますので、今後方法等を検討したいと思います。	
	㉒	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか				○	現在は実施していません。	今後必要に応じて、検討していきたいと思っています。

護者への説明責任等	③③	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○			苦情をいただいた際は、社内のフローに従って迅速かつ適切に対応しています。またいただいた苦情は記録として残し、再発防止に努めています。	
	③④	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○			ブログ・毎月のおたよりに活動の様子を報告しています。	
	③⑤	個人情報に十分注意しているか	○			個人情報につきましては、鍵付き棚で保管しています。また、教室内の全PCにてパスワードを設定しています。	
	③⑥	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○			お伝えする情報はメール・LINEやおたよりなど文書化を心掛けています。お子様へは特性に合わせた情報伝達手段を使用するよう心掛けています。	
	③⑦	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか			○	オレンジスクール東戸塚第2教室では実施できていません。	今後必要に応じて、検討していきたいと思いをします。
非常時等の対応	③⑧	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	○			事業所内ではそれぞれのマニュアルを策定し、職員間で共有しています。保護者にも周知いただけるよう掲示を工夫していきたいと思いをします。	
	③⑨	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○			春と冬の長期休暇中に訓練を実施しています。	
	④⑩	虐待を防止するために、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○			事業所内で研修を行っています。	
	④⑪	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定をし、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	○			安全にご利用いただけるよう、事業所内で対応を決定しています。また、契約時に「身体拘束に関する同意書」をもとに説明し、ご署名をいただいています。	
	④⑫	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか			○	食事・おやつ提供はありません。	
	④⑬	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○			ヒヤリハットが発生した際は、報告書を作成し、職員で迅速に共有しています。同様の事象が発生しないよう対応をおこなっています。	

○この「事業所向け放課後等デイサービス自己評価 集計（公表）」は事業所全体で行った自己評価です。